



■応募条件

- ・応募論考は未発表のものに限る。
ただし、会誌『建築と社会』に掲載された記事の改稿による論考は可とする。
- ・投稿料は無料とする。
- ・応募者の国籍、年齢、所属は問わない。
- ・応募論考は単著、共著を問わない。
- ・使用言語は日本語に限る。
- ・質問は受け付けない。
- ・受賞者は本会会員になることとする。

審査委員長：高田光雄（京都美術工芸大学教授、
京都大学名誉教授）

審査委員：倉方俊輔（大阪公立大学教授）
弘本由香里（大阪ガスネットワーク エネルギー・
文化研究所特任研究員）

■スケジュール

2023 年 6 月 募集要項公開

10 月 31 日 応募締切
（消印有効、電子投稿の場合 23 時 50 分メ切）

11 月～2024 年 1 月初旬 一次審査

3 月初旬 オンラインによる公開プレゼンテーション・最終審査

5 月 受賞論考・著者名発表（『建築と社会』2024 年 5 月号）

6 月 論考本文を会誌『建築と社会』2024 年 6 月号に掲載

6 月 表彰式（一般社団法人日本建築協会定時総会）

※なお後日受賞論考に基づく講演会・討論会を開催することがある。

■執筆要領

- ・文字数は 6,000 字程度とする。
- ・必要事項を記入した応募用紙とともに担当窓口へメール送付もしくは A4 サイズに印刷したものを郵送する。
なお、応募用紙は本会ホームページからダウンロードする。
- ・電子データにて提出する場合、文書作成ソフト Word（Microsoft 社）もしくはそれに類するもので原稿を作成する。添付画像は解像度 300dpi 以上とし、合計 10MB 以上になる場合は分割して送信すること。

■著作権・版權

- ・著作権は応募者に帰属する。
- ・ただし本会にかかわる出版・印刷においては、一般社団法人日本建築協会が自由に使用することができるものとする。

■提出先

一般社団法人 日本建築協会

〒540-6591 大阪市中央区大手前 1-7-31 OMM7F

TEL 06-6946-6981 FAX 06-6946-6984 メールアドレス <hensyu2@aaj.or.jp>

URL <http://www.aaj.or.jp>

■審査方法

- ・全審査委員により一次審査を行う。
- ・一次審査により選出された論考を対象に、オンラインによる公開プレゼンテーションを開催する。
その後最終審査を行い、「片岡安賞」を決定する。（「片岡安賞」は該当なしの場合もある）

■賞金

- ・「片岡安賞」受賞者には賞金 10 万円及び副賞を贈る。その他の入賞者には副賞を贈る。

■発表と表彰

- ・受賞論考の論題と著者名を会誌『建築と社会』2024 年 5 月号にて発表し、全文を 6 月号に掲載する。
- ・同 6 月の本会総会にて表彰する。

■募集テーマ：「Well-being」

「Well-being」という言葉をこの頃よく耳にするようになりました。WHO（世界保健機関）によると、「健康とは、病気でないとか、弱っていないということではなく、肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも、すべてが満たされた状態（Well-being）にあること」です。ひとときの幸せを表す英語「Happiness」とは異なり、持続的な幸せを意味するとも言われています。

また、空間づくりの指標として「Well」は欠かせない概念になっています。例えば WELL Building Standard（WELL 認証）の登録を目指す建築物は増加の一途をたどっており、わが国では 2022 年度 10 件以上が新たに WELL 認証を取得されました。コロナ禍により、ますます、建築空間の健康度合いを数値化するニーズが増えているのでしょう。一方、「being」とは存在・実在そのものを表す言葉ともいえます。さまざまな価値観を持つひとびとの存在・実在そのものがこの複合語のベースであると考えたとき、「Well-being」は数値に置き換えられにくいものも内包しながら、幸せな在り様とは何か？と我々に問いかけている言葉なのかもしれません。

アフターコロナ、混迷を極める世界情勢、対話型 AI の台頭…新たな状況下にある今、「Well-being」そのものを改めて捉え直し、我々がどのように向き合うべきなのかを問いたいと思います。

幸せな在り様を希求して、そうではない状況を変革していくのか？あるいは、そうではない状況も受け入れていくのか？広く社会や建築など人間を取り巻く環境から、様々な視点で論じていただければ幸いです。

主催：一般社団法人 日本建築協会

協賛：学校法人常翔学園

後援：（公社）日本建築士会連合会（一社）日本建築士事務所協会連合会

（一社）日本建築学会（公社）日本建築家協会

ポスターデザイン：北谷心海（大阪工業大学工学部建築学科）

日本建築協会は創立一〇〇周年を機に、独自の事業として、いわゆる学術論文とは一線を画す「論考」コンクールをスタートさせ、今年で第 7 回を迎えます。第 6 回までは海外や建築以外の分野からもチャレンジ精神あふれる応募がありました。
今回から「片岡安賞」受賞者に賞金が贈られることも決まりました。広く各方面からの果敢な応募を期待しています。

片岡安賞

（日本建築協会論考コンクール）

一般社団法人 日本建築協会

